

ふじみ園だより



虐待防止・ 権利擁護コーナー

5月に全職員対象の虐待防止研修を実施し、虐待防止のセルフチェックの集計結果を確認したり、事例検討を行いました。意見交換を通して目頃の関わりを見つめ直すとともに、新たな支援方法に気づく貴重な機会となりました。

虐待は「どこから虐待に当たるか」といった明確な線引きはないと言われています。支援方法について日頃から職員間で話し合い、虐待とならないように支援の方針を随時共有しておくことが、虐待防止や権利擁護につながると思いました。

また、統一された支援方針に沿って、個々の職員が専門性や経験を活かして幅広いやり方で関わりを持つことが、サポート体制の更なる充実につながっていくと感じました。今後も利用者が主体性をもって、充実した生活を送れるように、職員間で連携し取り組んでいきたいと思えます。

虐待防止マネージャー
地域支援課 奥原



4月に



ドライブ外出しました

19日と22日に、2班に分かれて高松空港公園にドライブ外出しました。両日とも快晴で暖かい日差しの中、ジュースを飲みながら飛行機が飛び立つのを見学しました。いい気分転換になりました♪



ニューフェイス

松永 敏文さん
だいち (施設入所)

今までだいち通所を利用されていましたが、4月18日よりだいち寮に入所されました。

毎朝、寮の玄関掃除を丁寧にしてくださっています。

これからもよろしくお願ひします。



ウイズコロナ アフターコロナ

わたしたちも
がんばって
います!!

ニューフェイス



T.Mさん だいち (就労継続B型)

5月20日～月曜・水曜・金曜に利用されています。

園芸作業で花苗の手入れ等を頑張っています。どうぞよろしくお願ひします!



研修会

ユニ・チャーム排泄ケア勉強会

今年度、利用者さんが使用されている紙おむつや尿取りパット等の製品の見直しを行いました。それに伴い、ユニ・チャーム株式会社より、香川エリア 松崎準平氏・三好夏帆氏を講師としてお招きし、対象職員を中心とした勉強会を実施しています。

職員がおむつの特性を知ったうえで、利用者さんに適したおむつのサイズを選定し、尿量に合ったパッドを正しく装着することにより、漏れやスキントラブルの軽減に努めることができます。一人ひとりに合った使い方をすることが利用者さんの快適さに繋がります。

寄り添った排泄ケアを心掛け、利用者さんのQOLの向上を目指していきたいと思ひます。



温かい心を
ありがとう

寄附
宮本 義洋 様

おおぞら



野菜の収穫



みんなで育てたニンニクを収穫しました。愛情たっぷり立派に育っていました♪



誕生日会



毎月、誕生日会を開いています🍰 お祝いにみんなで食べるスイーツは美味しいですね♪



お花見



ふじみ園でお花見をしました。春の音楽を流し、みんなでお花見弁当を食べました。豪勢なごちそうに皆さん満足された様子で笑顔がたくさん見られました。



ドライブ外出



鉢伏ふれあい公園に外出しました。展望台に登り、さぬき平野を一望でき気持ちよかったです。遊具で遊んでリフレッシュできました。最後にはみんなでコーヒーで乾杯しました。



令和3年度福祉サービス 苦情解決制度の処理状況

令和3年度の当法人の施設（香川県ふじみ園）における福祉サービス苦情解決制度の処理状況は次のとおりです。

(単位：件数)

苦情の申出人	計
	0
苦情の内容	計
	0
処理状況	計
	0



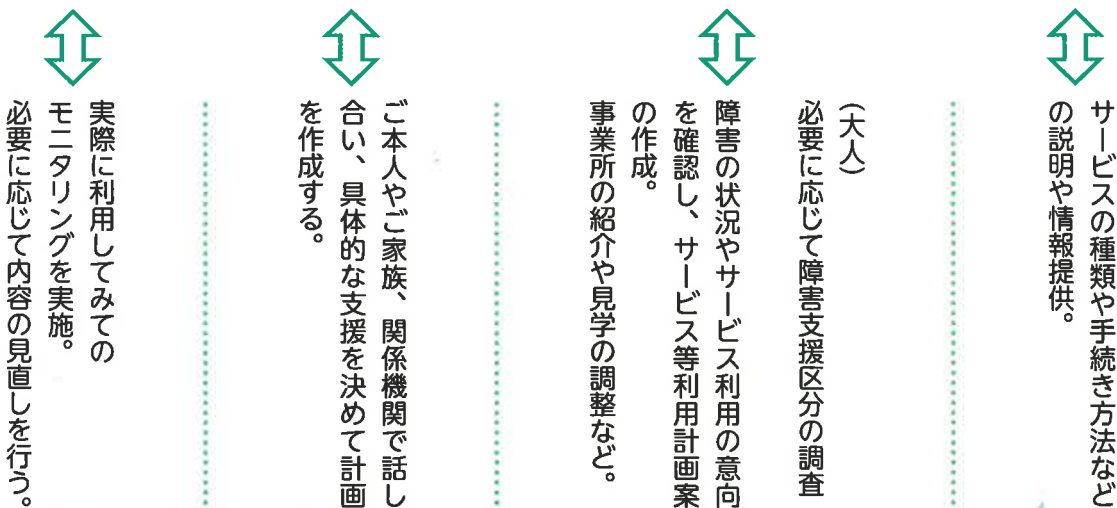
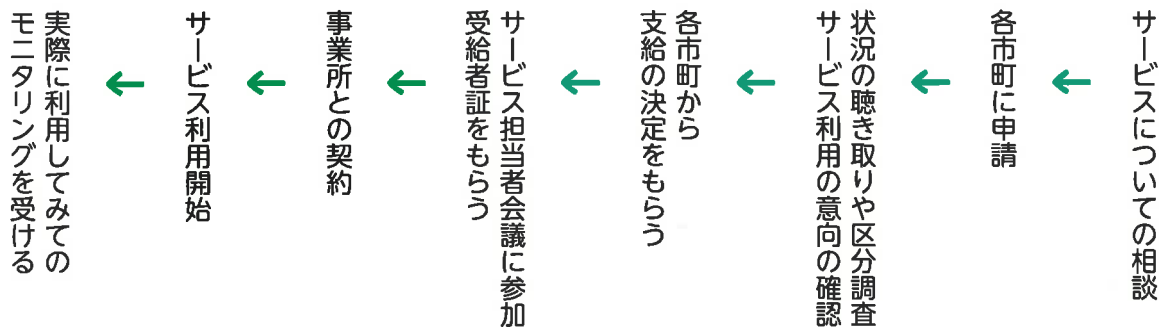
相談支援センター

相談支援センターでは、障害福祉サービスのご利用を希望される方のお手伝いをしています。ご本人の思いによりそいながら、サービスの手続きの補助や事業所のご案内、ご希望に応じて事業所見学への同行、サービス等利用計画の作成などを行っています。

サービス利用の流れ

利用者さんの動き

相談支援センターの動き



令和3年度の法人の経営状況

1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	▲40,456
①事業活動収入	573,807
・介護報酬等の公費※	412,931
・利用者負担金※	47,885
・その他収入	112,991
②事業活動支出	614,263
・人件費支出	441,366
・事業費支出	66,096
・利用者負担軽減額	0
・その他支出	106,801
(2)施設整備等資金収支差額	▲4,751
①施設整備等収入	0
・施設整備補助金等の公費	0
・その他収入	0
②施設整備等支出	4,751
(3)その他の活動資金収支差額	2,479
①その他の活動収入	7,625
②その他の活動支出	5,146
当期末資金収支差額	▲42,728
前期末支払資金残高	420,383
当期末支払資金残高	377,655

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	▲51,929
①サービス活動収益	569,077
②サービス活動費用	621,006
減価償却費	12,529
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲141
その他サービス活動費用	608,618
(2)サービス活動外増減差額	996
①サービス活動外収益	4,739
②サービス活動外費用	3,743
(3)特別増減差額	0
①特別収入	0
②特別費用	0
当期活動増減差額	▲50,933
前期繰越活動増減差額	482,635
当期末繰越活動増減差額	431,702
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	431,702

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	655,552
①流動資産	416,049
②固定資産	239,503
(2)負債の部	104,685
①流動負債	63,462
②固定負債	41,223
(3)純資産の部	550,867
減価償却累計額	141,239

※医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の鑑定期目上、算出できないため)
※端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

